

令和4年度(2022年度)B期「富岳」利用研究課題の応募状況について

スーパーコンピュータ「富岳」を利用する令和4年度B期「富岳」利用研究課題の定期募集を5月12日に締切りました。前回(令和3年度)B期募集と比べ、約2倍となる51件の応募がありました。

高度情報科学技術研究機構(理事長 田島保英)は、登録施設利用促進機関及び文部科学省委託事業「HPCIの運営」代表機関として、スーパーコンピュータ「富岳」^(*)を用いた令和4年度B期利用研究課題の定期募集を2022年3月10日より開始し、5月12日に締切りました。「富岳」利用研究課題の定期募集は年二回実施しており、B期はその第二回目です。

「富岳」利用研究課題の定期募集では、「富岳」の卓越した性能を活用した研究・開発を進めていただくことを目的とし、比較的多くの資源を割り当てていますが、加えて利用機会を増やすため半年ごとに年二回の課題募集を実施しています。今回の令和4年度B期募集は、「富岳」の共用開始(2021年3月9日)後、四回目の定期募集で、利用期間は2022年10月1日からの1年間です。

今回の募集における一般課題、若手課題、産業課題を合わせた応募総数は51件であり、令和3年度B期募集の25件に比べ、倍増しています。一般課題のほか、若手課題も大きく増加しており、共用開始から2年目を迎えた「富岳」の利用が本格化しつつあることがうかがえます。さらに、応募課題の要求資源量は約3億2千万ノード時間で、令和3年度B期募集の約2.8倍と、要求資源量からも利用が本格化、また拡大していると考えられます。

また、今回の応募のうち、9件は令和3年度から随時募集として設けた「富岳」機動的課題、試行課題(ファーストタッチオプションを含む)を経た課題代表者からの応募課題であり、規模の小さな利用から大規模な利用へのステップアップの仕組みが活用され始めています。

一般課題のうち、政府の方針等を踏まえ、重点的に推進する研究分野として設定した「重点分野^(*)」には3件の応募がありました。今回の重点分野は、令和3年度募集、令和4年度A期募集に引き続き「感染症対策に資する研究開発」と「次世代コンピューティングに資する基盤研究開発」が設定されています。

応募された各課題は、今後専門分野のレビュアーの評価・採点を受け、利用研究課題審査委員会及び選定委員会における審議を経て、採否が決定されます。選定結果は8月に応募者へ通知する予定です。

なお、今回の定期募集に加えて、年間を通して利用を受け付ける随時募集^(*)も行っています。

<令和4年度B期課題の種類と応募件数>

課題種類	令和4年度B期課題 応募件数	(参考) 令和3年度B期課題 応募件数
「富岳」一般課題	33 (3) 注1	13 (1) 注1
「富岳」若手課題	10	3
「富岳」産業課題	8	9
合計	51	25

注1:括弧内は重点分野への応募件数(内数)

(*1)スーパーコンピュータ「富岳」

スーパーコンピュータ「京」の後継機として理化学研究所と富士通が共同で開発・整備した計算機。社会的・科学的課題の解決で日本の成長に貢献し、世界をリードする成果を生み出すことを目的とし、電力性能、計算性能、ユーザーの利便性・使い勝手の良さ、画期的な成果創出、ビッグデータや AI の加速機能の総合力において世界最高レベルのスーパーコンピュータです。

15万8976個の中央演算装置(CPU)を搭載し、1秒間に約44京2010兆回の計算が可能で

す。2020年6月、11月、2021年6月、11月に世界のスパコンランキング「TOP500」「HPCG」「HPL-AI」「Graph500」で4期連続の世界第1位を獲得。2022年5月には世界のスパコンランキング「HPCG」「Graph500」で5期連続の世界第1位を獲得、「TOP500」「HPL-AI」は第2位でした。詳しくは理化学研究所のプレスリリース (https://www.riken.jp/pr/news/2022/20220530_3/)をご参照ください。

(*2)重点分野

年度ごとに、政府方針、社会情勢などを踏まえた「重点分野」が設定されます。「重点分野」に適合すると判断された課題は優位性を持って審査されます。

(*3)随時募集している課題

年間を通して利用を受け付ける課題を以下に示します。各課題募集の詳細は HPCI ポータルサイト (<https://www.hpci-office.jp/>)をご覧ください。

- 「富岳」を利用する課題
 - 「富岳」機動的課題(一般/若手/産業)
 - 「富岳」試行課題(一般/産業)(ファーストタッチオプションを追加)
 - 「富岳」有償課題・試行有償課題(一般/産業)
- 「富岳」以外の HPCI システムを利用する課題
 - HPCI 産業試行課題
 - HPCI 産業有償課題
 - HPCI 共用ストレージ(共有型)利用研究課題
 - 令和4年度新型コロナウイルスを含む感染症対応 HPCI 臨時公募課題

◆問い合わせ先

一般財団法人高度情報科学技術研究機構 神戸センター 広報部 内山、中山
〒650-0047 神戸市中央区港島南町 1-5-2

TEL: 078-599-9511 FAX: 078-599-9513 E-mail: koho@hpci-office.jp

ヘルプデスク:

TEL: 078-940-5795 FAX: 078-304-4959 E-mail: helpdesk@hpci-office.jp